

地球フロンティア研究システム
地球観測フロンティア研究システム
平成12年度研究成果発表会
～21世紀の地球環境と予測～

地球フロンティア研究システムは、宇宙開発事業団及び海洋科学技術センターの共同プロジェクトとして平成9年10月に発足し、また、地球観測フロンティア研究システムは、平成11年8月に発足し、地球温暖化や異常気象をはじめとする地球規模の変動現象の解明と予測を目指し研究を進めています。

本研究成果発表会では、両フロンティアにおける活動状況を広く一般の皆様に御理解いただくとともに、研究者間の議論を通じた研究レベルの向上を目指しており、第1部では各領域長から日本語で解り易く研究成果を解説し、第2部では各領域から選抜された研究者がそれぞれの専門分野についての最先端の研究成果を英語で発表します。会場の皆様方との討論を通し研究活動が益々活性化することを期待しております。

記

- 日時：平成13年3月21日（水）9：20～18：00
3月22日（木）9：40～18：20
3月23日（金）9：40～17：40
- 場所：コクヨホール（東京都港区港南1-8-35）
JR品川駅港南口下車徒歩1分
- 問い合わせ先：地球フロンティア研究システム合同推進事務局
（担当：川崎、中尾）
TEL03-5765-7100、FAX03-5765-7103
地球観測フロンティア研究システム（担当：成瀬）
TEL03-5404-7850、FAX03-5405-4150

地球フロンティア研究システム・地球観測フロンティア研究システム

平成12年度研究成果発表会

「21世紀の地球環境と予測」

Predicting Global Change in the 21st Century



日時

2001年3月21日(水)

9:00 開場 9:20~18:00

3月22日(木)

9:40~18:20

3月23日(金)

9:40~17:40

会場

コクヨホール

参加費

入場無料

主催

地球フロンティア研究システム
(海洋科学技術センター/宇宙開発事業団)
地球観測フロンティア研究システム
(高野山科学センター)

<http://www.frontier.esto.or.jp/>

開催趣旨

地球フロンティア研究システム・地球観測フロンティア研究システムでは、地球温暖化や異常気象をはじめとする地球規模の変動現象の解明と予測を目指し研究を進めています。

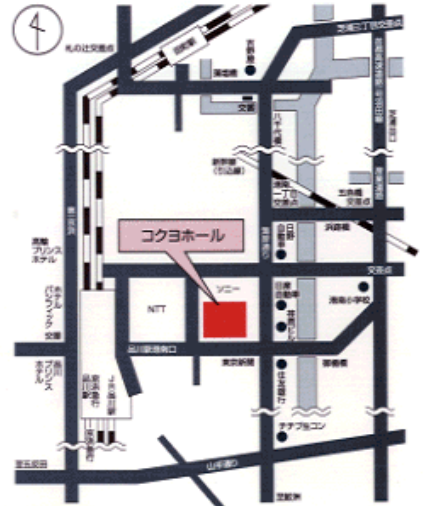
地球フロンティア研究システムは、発足以来約3年6ヶ月が経過し、気候変動予測、水循環予測、地球温暖化予測、大気組成変動予測、生態系変動予測及びモデル統合化の6研究領域および、国際太平洋研究センター(所在地:ハワイ)、国際北極圏研究センター(所在地:アラスカ)において研究活動を展開中です。現在、研究者および研究推進スタッフ合せて総勢約200名の体制で研究活動を推進しています。

地球観測フロンティア研究システムは、発足以来約1年8ヶ月が経過し、気候変動観測、水循環観測の2研究領域および、国際北極圏研究センターにおいて総勢約70名の研究者および研究推進スタッフが研究活動を推進しております。

本研究成果報告会では、両フロンティアにおける活動状況を広く一般の皆様にご理解いただくとともに、研究者間の議論を通じた研究レベルの向上を目指しており、第1部では各領域長から日本語で解り易く研究成果を解説し、第2部では各領域から選抜された研究者がそれぞれの専門分野についての最先端の研究成果を英語で発表します。会場の皆様方との討論を通じ研究活動が益々活性化することを期待しております。

会場案内:コクヨホール

●住所:東京都港区港南1-8-35



●交通機関

JR山手線・京浜東北線・東海道線・横須賀線
「品川駅」南南口(NTT側)下車徒歩1分
※駐車場の設備はございません。

●申し込み方法・お問い合わせ

住所、電話番号、氏名、所属をお書きの上、E-mail/fax/telでお申し込みください。
当日会場での申し込みも可能です。

地球フロンティア研究システム合同推進事務局

担当 川崎 中尾

■TEL (03) 5765-7100

■FAX (03) 5765-7103

■E-mail seika@frontier.esto.or.jp

地球観測フロンティア研究システム

担当 成瀬

■TEL (03) 5404-7850

■FAX (03) 5404-4150

プログラム

3月21日(水)

9:20~9:25 主催者開会挨拶
本巻挨拶

第1部: システム長、領域長による研究進捗状況総括及び研究業績優秀者による成果報告(日本語)

- 9:30~10:00 地球フロンティア 松野 太郎 システム長
- 10:00~10:30 観測フロンティア 堀田 室 システム長
- 10:30~10:40 平成12年度 研究業績優秀者表彰式
- 10:40~10:50 休憩
- 10:50~11:20 地球温暖化予測研究領域 真鍋 淑郎 領域長
- 11:20~11:50 水循環予測研究領域 木村 富士男 グループリーダー
- 11:50~12:20 水循環観測研究領域 大畑 哲夫 グループリーダー
- 12:20~13:20 昼食
- 13:20~13:50 気候変動観測研究領域 竹内 謙介 領域長
- 13:50~14:20 気候変動予測研究領域 中村 尚 グループリーダー、
升本 順夫 サブリーダー
- 14:20~14:50 大気組成変動予測研究領域 秋元 肇 領域長
- 14:50~15:20 モデル統合化領域 松野 太郎 領域長
- 15:20~15:50 生態系変動予測研究領域 安岡 善文 領域長
- 15:50~16:00 休憩
- 16:00~16:30 国際太平洋研究センター 三寺 史夫 グループリーダー
- 16:30~17:00 国際北極圏研究センター 池田 元美 プログラムディレクター
- 17:00~17:30 研究業績優秀者 国際北極圏研究センター
Jia Wang
- 17:30~18:00 研究業績優秀者 大気組成変動予測研究領域
Oliver Wild
- 18:20~19:50 懇親会(会費2000円程度)

第2部: 研究者による成果発表(英語講演および質疑)

3月22日(木)

- 9:40~10:30 国際北極圏研究センター(地球フロンティア)
池田 元美 プログラムディレクター
Roger Colony グループリーダー
Xiangdong Zhang
- 10:30~11:00 国際北極圏研究センター(観測フロンティア)
Alexander Makshtas
Shin Kyun-hoon
- 11:00~12:20 モデル統合化領域
佐久間 弘文 領域長代理
-総合モデル開発グループ
高橋 桂子

-次世代モデル研究グループ
佐藤 正樹

-データ同化研究グループ
淡路 敏之 グループリーダー

- 12:20~13:20 昼食
- 13:20~14:20 生態系変動予測研究領域
-陸域生態系-大気結合モデル研究グループ
伊藤 昭彦

-生態系アーキテクチャモデル研究グループ
久保 拓弥

- 生態系地理的分布モデル研究グループ
Dennis Dye サブリーダー
- 海洋生物過程モデル研究グループ
小笠 恒夫

- 14:20~15:40 大気組成変動予測研究領域
-全球化学輸送モデリンググループ
豊田 真二郎

-地域スケール化学輸送モデリンググループ
王 自発
張 美敏

-温室効果ガスモデリンググループ
石澤 みさ

- 15:40~16:00 休憩
- 16:00~18:20 地球温暖化予測研究領域
-温暖化研究グループ
秋 全慶
古村 純

-炭素循環研究グループ
山中 康裕 グループリーダー
S. Lan Smith

-古気候研究グループ
阿部 彩子 グループリーダー
本井 達夫 サブリーダー
對馬 洋子

3月23日(金)

- 9:40~11:00 水循環予測研究領域
-広域水循環過程グループ
鈴木 力英

-陸面水循環過程グループ
高田 久美子 サブリーダー
馬 塚 誠

-雲-降水過程グループ
藤古 康志 グループリーダー

- 11:00~11:20 休憩

- 11:20~12:20 水循環観測研究領域
-陸面水循環過程グループ
大畑 哲夫 グループリーダー

-雲-降水過程グループ
上田 博 グループリーダー

-広域水循環過程グループ
山中 大学 グループリーダー

- 12:20~13:40 昼食

- 13:40~14:40 気候変動観測研究領域
-大気海洋相互作用グループ
坂岡 竜一 サブリーダー

-亜夜間-中層における海洋変動グループ
岩坂 直人

-日本沿海予測可能性実験グループ
Alexander G. Ostroskiy グループリーダー

- 14:40~15:40 国際太平洋研究センター
早稲田 卓爾
野中 正晃
Tim Li

- 15:40~16:00 休憩

- 16:00~17:40 気候変動予測研究領域
-モデル研究グループ
Suryachandra A. Rao
Ashok Karumuri
宮澤 泰正

-気候診断グループ
本田 明治

- 変動予測可能性研究グループ
小澤 久
開会挨拶

ポスター発表:

- Suryachandra A. Rao (気候変動予測研究領域)
- 久野 泰通美 (水循環予測研究領域)
- 對馬 洋子 (地球温暖化予測研究領域)
- 金谷 有剛 (大気組成変動予測研究領域)
- Manish Naja (大気組成変動予測研究領域)
- 富田 浩文 (モデル統合化領域)

**なお、最新のプログラムは以下のサイトをご参照ください。
For English program, please refer to the FRSGC-FORSGC web site.
<http://www.frontier.esto.or.jp/sympo/2001/seika>